

## オーディオ実験室収載

### iPurifier AC の導入(1) —アモルメット組み込み電源ボックス NPX-001 への適用—

#### 1. はじめに

iFi オーディオでは一連のノイズキャンセラー製品を販売しており、これらを導入してそれぞれシリーズで報告してきています。

USB ライン [iPurifier2 の導入](#)

デジタルライン [iPurifier SPDIF の導入](#)

スイッチング電源 DC ライン [iPurifier DC の導入](#)

スイッチング電源 [iPower の導入](#)

イヤフォンケーブル [iEMachi の導入](#)

今回、新たに AC ラインに挿入する iPurifier AC が発売されましたので、導入することにしました。なお、AC ラインのノイズフィルターにはサンリツエレクトロニクス製ノイズフィルター SFU-005A も使用しています。SFU-005A は AC 電源ライン挿入型ですが、iPurifier AC はコンセントや電源ボックスの空き口に差し込むものです。

#### [電源ノイズフィルターの効果](#)

#### 2. iPurifier AC の仕様と試聴方法

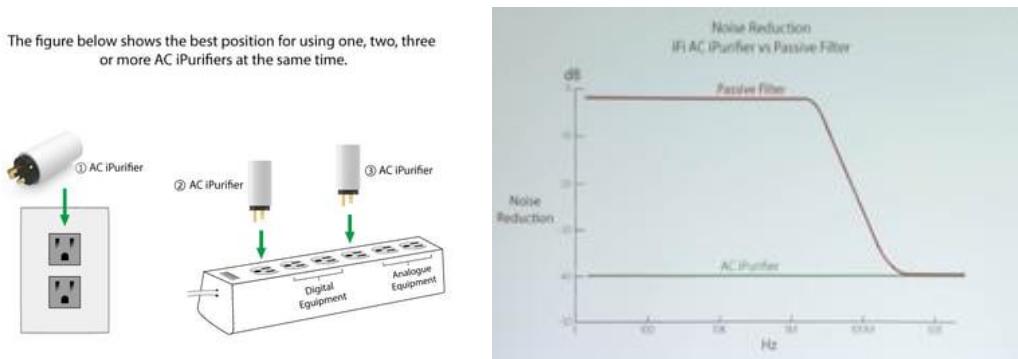
ネット上から検索して得られた iPurifier AC の情報を整理して下記に示します。

「iPurifier AC はコンセントや電源タップの空き口に差し込むことで、電源ラインに乗るノイズを除去するものである。



本製品は iFi audio の特許技術で同社の製品に数多く搭載されてきた「アクティブ・ノイズ・キャンセレーション (ANC)」を採用しており、従来のパッシブフィルター型製品では通過してしまっていた 100Hz～1MHz の比較的低い周波数帯のノイズも、ノイズと逆の波形を作り出してキャンセルすることで効果的に除去できるとしてい

る。使い方としては、家庭用電源壁コンセントや電源タップに差し込むだけで問題を検出し、「40dB、または100倍のノイズ低減を実現する」という。



本体表面には赤・青2色に点灯するインジケーターが2つ搭載され、インジケーターの色の組み合わせにより、正常／極性エラー／アース不足など電源がどのような状態にあるかを可視化する。オーディオ機器と専用アースケーブルで接続することで、アースの効果を得ることも可能であり、自動リセット機能付きのACサージ保護回路を内蔵し、雷サージをはじめとする電圧の急上昇から機器を守ることもできる。」

なお、詳細は [iFi オーディオのホームページ](#)に説明があります。-

上記のように電源タップ等の空き口に差し込むことで効果を発揮するとのことですので、デジタル機器の電源を採っている次の二つを対象とします。

#### タップリベラメンテ

##### アモルメット組み込み電源ボックス NPX-001

両方とも取り口をフルに使用していますので、NPX-001の方の SWD-DA20 用の iPower を他に移し、一つ空き口を作った上で次のような配分としました。しかし、ここで厄介な問題が発生しました。NPX-001 の差し込み口の間がせまいために、iPurifier AC を差し込めないことです、そこで、電源を入れ替えて iPurifier AC を差しめるようにしました。

##### アモルメット組み込み電源ボックス NPX-001

Sonica DAC fidata HFAS1-S10 Switching-HUB CCV-5

PC ABS-7777 iPurifier AC (有・無)

#### タップリベラメンテ

TASCAM DA-3000 GPS-777 MYTEK DIGITAL 192DSD

300B シングルアンプ

つまり NPX-001 において iPurifier AC 無の状態で聴いておき、iPurifier AC 有にしてその効果を確かめようとするものです。

音源は DMR-UBZ1 の録画再生と fidata からの 11.2MHzDSD 音源の再生とベルリン

フィルディジタルコンサートホールの再生です。

DMR-UBZ1 の録画再生では、下記に効果が出てくるはずです。

**Sonica DAC Switching-HUB ABS-7777**

fidata からの 11.2MHzDSD 音源の再生では、下記に効果が出てくるはずです。

**Sonica DAC fidata HFAS1-S10 Switching-HUB ABS-7777**

ベルリンフィルディジタルコンサートホールの再生では、下記に効果が出てくるはずです。

**Sonica DAC Switching-HUB PC ABS-7777**

### 3. iPurifier AC の試聴結果

iPurifier AC を NPX-001 に差し込むと極性とアースのランプとも赤がついて適正ではないことが示されていますが、アイソレーショントランスから NPX-001 まですべて 3P でつないでできていますので、極性を入れ替えることもできず、やむをえません。また、アイソレーショントランスの電源の 2P プラグを壁コンセントに入れ替えても同様です。

DMR-UBZ1 の録画再生では、これまで経験していないくらいに音が明晰になり、楽器の質感が分かりすぎるくらい明確に聴きとれます。

fidata からの 11.2MHzDSD 音源の再生では、ノイズレベルが下がって、微弱信号がはっきりと捉えられ、見通しがよく、音場の奥行、広がりが見えてくるようです。

ベルリンフィルディジタルコンサートホールの再生では、全体にざらつき感がとれてソフトな感じで、同時に見通しの良い音になります。

### 4. まとめ

iPurifier AC を NPX-001 に差し込むと極性とアースのランプとも適正でないという表示になりますので、効果がないのではないかと心配でしたが、それでも三つの音源の再生とも顕著な効果を認めました。

以上